

公開
講座

地域で
活動する

音楽家の



▲名古屋テアトロ管弦楽団 & 合唱団 第7回公演「トゥーランドット」(2025.7.6)



名古屋テアトロ管弦楽団のトロンボーン仲間たち（上井さんは右から2人目）▲



講師

上井隆志

Uwai Takashi

名古屋テアトロ管弦楽団／合唱団 団長
テアトロ・ウインド・アンサンブル 団長

生まれ育った街、今住んでいる地域で音楽家として活動していきたい……その想いを形にするために必要なことを多彩なゲスト講師の方をお招きし、一緒に考えようという、この講座。
今回は、数々のアマチュア・オーケストラの運営に携わってきた講師から、「地域のプロ音楽家に期待すること」などをお話しいただきます。

音楽家とそれを支える

ホール職員ほか文化に関わる人々へ！

第3回

デザイリア

2025年 11月14日(金)
18:30～20:30

文化フォーラム春日井
2階 会議室

参加費 500円

(当日会場にてお支払いください。)

申込フォーム⇒

事前予約制



プロとアマが一緒になって 地域を音楽で盛り上げる！

アマチュア音楽団体の運営のコツから学ぶプロ活動にも使えるヒントが満載！



講師 上井隆志 Uwai Takashi

名古屋テアトロ管弦楽団／合唱団 団長
テアトロ・ウインド・アンサンブル 団長

1960年鹿児島生まれの64歳。小学校5年のとき鼓笛隊でトランペットを始める。中学校は県内でも有数の吹奏楽強豪校で、3年連続鹿児島県代表。同級生のトランペットは東京藝大から札幌交響楽団に入るほどの腕前で、自身はトロンボーンに転向。

中学高校時代は、ジュニアオーケストラとウインドアンサンブルに所属。神奈川の大学に進学し、一時的にジャズにハマる。

愛知県の会社に就職し、吹奏楽とアマオケ活動が続ける。2013年にワーグナーのパルジファル公演に参加したことをきっかけに、イタリアオペラを上演する団体「名古屋テアトロ管弦楽団／合唱団」を2015年に設立。

今年7月に設立10周年記念として「トゥーランドット」を上演したばかりである。本業はメーカーの生産ライン設計。

これまでに運営に関わった音楽団体

刈谷市民吹奏楽団／愛知祝祭管弦楽団／名古屋ブラームス・リング・シンフォニカ

若手音楽家支援事業について

「若手音楽家支援事業」は、地域に根差した音楽家を育てることを目的に、若手音楽家を3年間にわたり活動支援するプログラムです。

文化フォーラム春日井・視聴覚ホールにて「ワンコインコンサート」を定期的を開催し、若い音楽家を育てる活動が続けてこられた故・根本正治先生（中部大学春日丘高等学校吹奏楽部元顧問）。そんな先生の思いを継承しつつ、かすがい市民文化財団のミッションのひとつである「人材育成—はぐくむ—」を達成するため、平成29年度よりスタートしました。

登録された若手音楽家は、当財団の主催事業への出演のほか、アウトリーチ事業「かすがい どこでも アート・ドア」の派遣アーティストとして市内各所に出向いて演奏し、経験を積んでいただきます。また、これにより若手音楽家が様々な人や地域とのつながりを得て、市民の皆様にとって身近な存在となるよう、当財団は様々なサポートをして参ります。



故・根本正治先生



詳しくは、かすがい市民文化財団 HP 若手音楽家支援をご覧ください。
www.kasugai-bunka.jp/artist_support